

学校保健委員会だより

大阪市立今福小学校
令和5年12月12日(火)発行

12月7日(木)の6時間目に学校保健委員会を実施しました。

学校保健委員会とは、『本校の児童の健康について、学校・児童・保護者・学校医等が、それぞれの立場から考え、よりよいものにしていくという組織』です。

今年度は、学校長、上田学校歯科医、亀高学校薬剤師、PTA 会長、PTA 役員、PTA 保健委員、健康委員の保護者、児童健康委員、教職員、24名が参加し開催することができました。ご参加くださいましたことに感謝いたします。



児童が自分の健康を意識し、委員会活動を通じ学校のために「何ができるか」を考え、活動してきたことを発表する良い機会となりました。一部を紹介します。



● 今年度の主題

『体について考えよう～健康クイズより～』

● 内容

※ 学校長・PTA 会長のあいさつの後、今年度の主題について、司会の保健主事から説明がありました。続いて、本校児童の健康課題について、『令和5年度 今福小学校 生活についてのアンケート』については、時間の関係で紙面報告となりました。結果を裏面に載せています。

※ 児童健康委員会の「1学期と2学期の活動報告」を動画にまとめ、視聴しました。

日々の活動内容とともに一部を紹介します。



①6月4日～10日の『歯の衛生週間』期間中に、1年生から4年生の教室で、2人1組になって、歯・口についての紙芝居をして、むし歯予防と歯みがきの大切さを呼びかけました。

②月に1回行っている、『健康週間』の呼びかけを、当番を決めて放送しています。

③階段・廊下でのけがを防ぐために、下り階段に『右がわを歩こう』のステッカーを作りました。

④当番を決めて、毎日、給食室入り口の掲示板に、その日の献立を書いて、どんな食品が入っているか表示しています。



※ 参加者全員に『体にまつわる雑学三択クイズ』に挑戦してもらいました。児童健康委員が事前に40問に挑戦し、選りすぐりの問題を16問選び、出題しました。

その後、全員が赤鉛筆をもって、児童健康委員の解答解説を聞きました。

また、学校医の先生方に、事前に質問をさせていただいておりましたので、歯科校医の上田先生からは、むし歯や歯周病が体に及ぼす影響をお話いただきました。学校薬剤師の亀高先生からは、タバコには発癌物質が含まれていて吸い続けると、癌になる確率は高くなると答えていただきました。



内科校医の角谷先生、眼科校医の松原先生、耳鼻咽喉科の柿本先生からも、お手紙で解答をいただきましたので、職員が代読して紹介しました。

★ 交流会では、時間が無くなり、皆様のご意見をお聞きすることはできませんでしたが、アンケートに感想をお書きいただきましたので一部を紹介します。



《参加してくださった方々から》

- ☆ 知らない事も多かったので勉強になりました。
- ☆ 歯の衛生週間の紙芝居は、各学年違う内容になっていて、工夫しているところが良かったです。
- ☆ 親も一緒にクイズに参加できて、勉強できました。
- ☆ 健康のこと、体のことを勉強していることがよくわかりました。
- ☆ 家庭でも保健のことについて話し合えればいいなと思いました。
- ☆ 歯を大切に、歯みがきをもっと丁寧にしようと思いました。

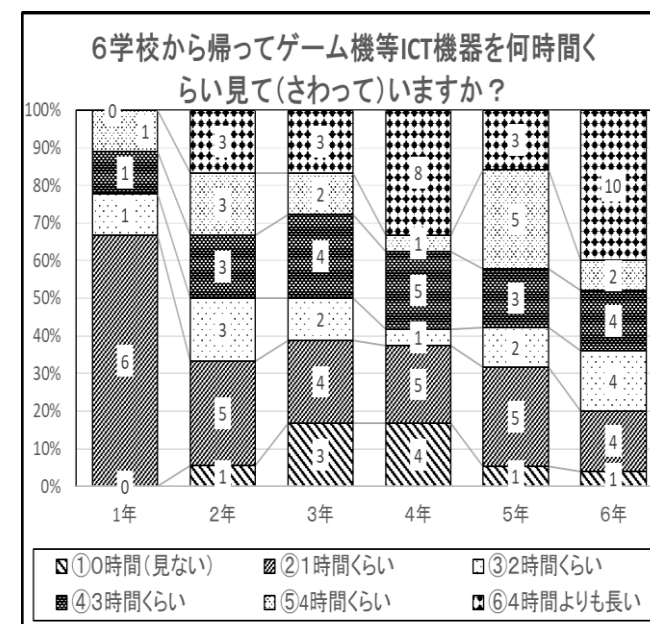
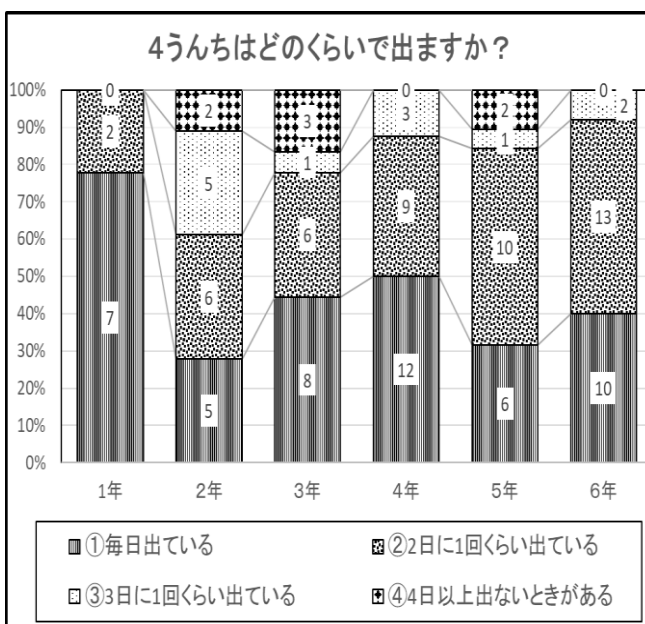
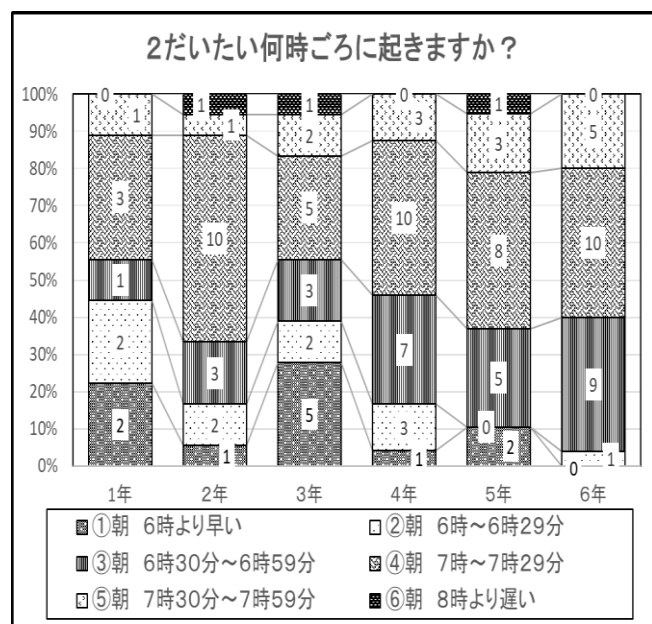
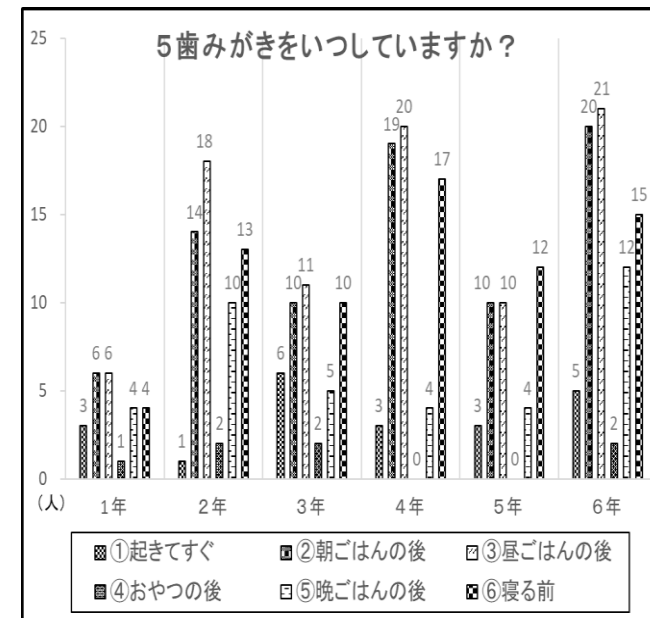
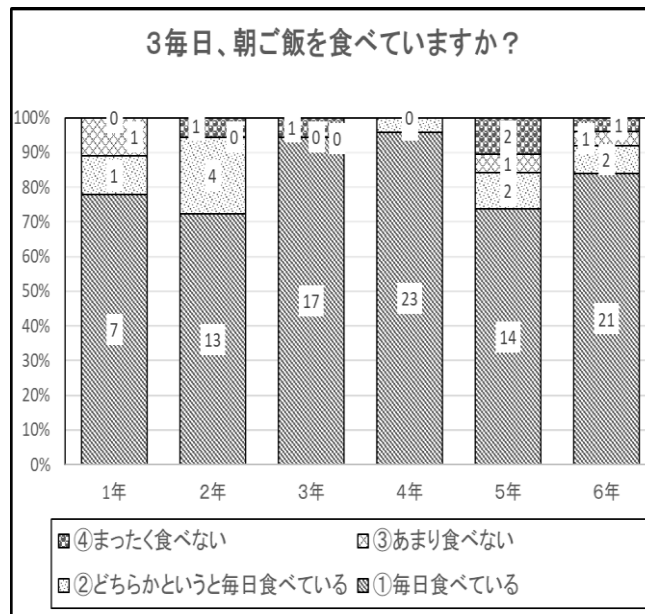
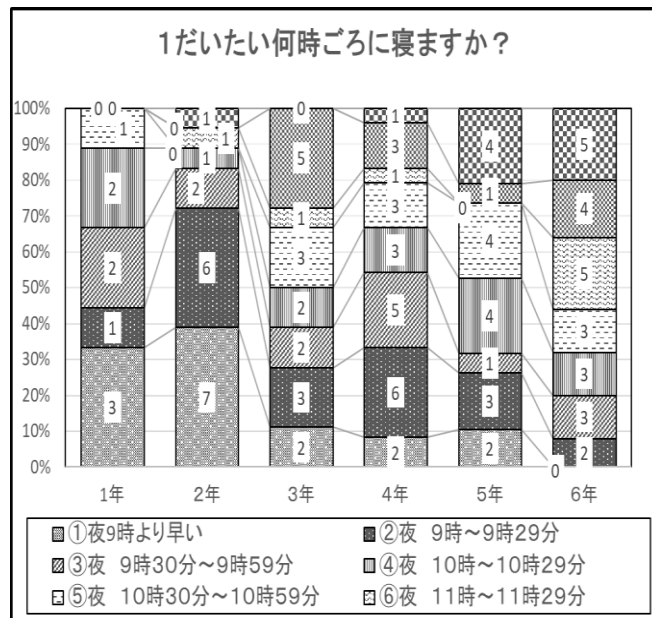
《健康委員会の児童から》

- ★ たくさんの大人の前で発表するのは緊張したけど、うまく言えてよかった。
- ★ 緊張したけど楽しかったです。
- ★ クイズを出すのが楽しかった。



令和5年度 今福小学校 生活についてのアンケート結果 (R5.10 実施)

*棒グラフは、学年の割合(%)で作成していますが、グラフ内の数値は、回答人数です。



*この結果を見ながら、お子さんと、今の生活リズムや、朝食の取り方、ゲームや携帯電話の利用時間など、ご家庭で話し合っていたいただけたら嬉しいです。